

日本語教室の親睦会が開かれ、盆踊り大会に参加しました 踊りと音楽は、まさに世界共通!

馬場 暁 (日本語教室部会)

8月19日(土)、京成津田沼駅前広場で行われた「津田沼盆踊り大会」に日本語学習者と日本語ボランティアが参加しました。これは日本語教室部会の「学習者と日本語ボランティアの親睦会」の行事として参加しているもので、4回目となる今年は、学習者とその家族・友人60名、日本語ボランティア29名が参加し、さらに着付けや踊りの指導に6名の地域の方々に応援してくださいました。

参加者は、午後4時から三々五々サンロード5階に集合し、ボランティアが準備した色とりどりのゆかたの着付けをしてもらい、続

いて踊りの先生を中心に輪になって盆踊りの練習、全員での記念撮影、テーブルを囲んでの賑やかな懇親、その後6時半から駅前広場の盆踊り会場に向かいました。

インド、フィリピン、中国、ブラジル、ネパール、オーストラリア、ガーナそして日本と国際色豊かな集団が自然に踊りの輪に加わっていく姿を見ると、「ああ、踊りと音楽は、まさに世界共通!」との思いです。

午後7時半に参加を終え、順次着替えを済ませた後の歓談で、「来年も参加したい人」との問いに、全員「ハイ!」の挙手でした。



習ったばかりの踊りでもこの通り(左上)。親子で参加(左下)。ゆかたを着て出発前に揃った参加者のみなさん(右)。